

GRAND PRIX
FESTIVAL DE CANNES

LES FILMS DE PIERRE
PRÉSENTE

CERTIFIED
FRESH
Rotten
Tomatoes
絶賛
99%
2019.2.18 現在

全力で生きて、
愛して、闘った

第70回 カヌ国際映画祭グランプリ
国際批評家連盟賞、フランソワ・シャレ賞、クア・バルム 受賞!

(855M サンセバスチャン国際映画祭) (855M シカゴ国際映画祭) (830M ヨーロッパ映画祭) (833M ニューヨーク映画批評家協会賞)

サンセバスチャン賞 受賞! Gold Q-Hugo賞 受賞! 銀像賞 受賞! 外国映画賞 受賞!

(843M ロサンゼルス映画批評家協会賞) (816M ワシントンD.C.映画批評家協会賞) (816M サンフランシスコ映画批評家協会賞) (824M アトランタ映画批評家協会賞)

外国映画賞 受賞! 外国映画賞 受賞! 外国映画賞 受賞! 外国映画賞 受賞!

BPM

ビート・パー・ミニット

scénario, adaptation, dialogues Robin Campillo avec la collaboration de Philippe Mangeot produit par Hugues Charbonneau et Marie-Ange Luciani avec Félix Maritaud, Ariel Berman, Anne Sauvage, Médihi Touré, Simon Bourgois, Simon Guélat, Catherine Vinatier, Théophile Ray, Saadia Bentaleb, Jean-François Auguste, Coralie Russier image Jeanne Lapoirie A.F.C. son Julien Sicart, Valéry D'Orléans, Jean-Pierre Laforce musique Arnaud Roussil montage Robin Campillo décors Emmanuelle Duplay costumes Isabelle Pannetier maquillage Céclie Pellerin coiffure Virginie Durantau assistante mise-en-scène Valérie Roucher régie Julien Flick direction de production Diego Urgoiti-Moinot en coproduction avec France 3 Cinéma, Page 114, Memento Films Production et FD Production avec la participation de Canal+ Ciné, France Télévisions, Centre National du Cinéma et de l'Image Animée et des Nouvelles Technologies en Production avec le soutien de la Région Ile-de-France et de Cliché-Région Centre - Val de Loire en partenariat avec le CNC, de La Prochaine en association avec indifilms 5, Cofinova, Les Festivals Internationales Films Distribution Production Les film de Pierre

© 2017 Les Films de Pierre. Tous droits réservés. [www.bpm-movie.jp](#)

原簿・脚本：ロバート・カンピロ 出演：ナウエル・ペレーズ・ビスカヤート「ダランド・セントラル」、アルノー・ツァロウ、アデル・エメル「午後の8時の訪問者」、アントワン・ライナルツ
制作：フランス/フランス版/カンパ/タタ・エンターテインメント/143分/原簿：120 battements par minute © Céline Hérold 配給・宣伝：ファントム・フィルム 宣伝協力：ミラクルフェイス 後援：フランス大使館/アンステイティブランセ日本 8

90年代、パリ。愛と叫びを武器にショーンは世界を変えようとした。
生きたいと強く願い、社会と闘った若者たちの生命の鼓動は今も激しく鳴り響く。

bpm-movie.jp

素晴らしかった!! 最初から最後まで 心を打たれた。

—— ペドロ・アルモドバル監督
『オール・アバウト・マイ・マザー』『トーク・トゥ・ハー』

ロテントマト99%の高評価!! 世界各国で絶賛の嵐!!

第61回カンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞した『バリ20区、僕たちのクラス』の脚本・編集を担当し、監督作『イースタン・ボーイズ』では第70回ヴェネチア国際映画祭 オリゾンティ部門の最高賞を受賞したロバン・カンビヨ監督の長編第3作。本作は、第70回カンヌ国際映画祭でグランプリと国際映画批評家連盟賞をダブル受賞。カンヌ国際映画祭を覆った興奮はそのままフランス国内はもとより世界各国にも伝染し、各地で称賛の嵐に包まれ、アメリカの映画批評家協会賞など世界の映画賞でもノミネート、受賞が続いている。



実話から生まれた、魂を激しく揺さぶる 濃厚で鮮烈な愛と人生の物語

本作は実話をベースに、ACT UPのメンバーだった監督自身の経験を交え、映画化。1990年代初頭のパリ。エイズの治療は発展途上で、誤った知識や偏見をもたれていた時代、エイズ患者やHIV感染者への差別や不当な扱いに抗議し、政府や製薬会社などへ変革を求めた実在の団体「ACT UP Paris」の活動を通して、若者たちが命を懸けて闘った姿を描く。生と死、理想と現実の狭間で揺れ動きながらも、強く生きる若者たちの生き生きとした表情や全身からほとばしるエネルギーがスクリーンに刻み込まれ、観る者の鼓動は高鳴り、魂を激しく揺さぶられる。

生きるために闘う——

「ACT UP Paris」のメンバーたちは、新薬の研究成果を出し渋る製薬会社への抗議運動や高校生にコンドームの使用を訴えたり、ゲイ・プライド・パレードへ参加するなどの活動を行っていた。行動派のメンバーであるショーンは、HIV陰性だが活動に参加し始めたナタンと出会い、やがて恋に落ちる。しかし、ショーンはすでにHIVに感染しており、自分の運命を自覚していた——。

BPMとは？

医学で心拍の速さを示す単位。または、音楽で演奏のテンポを示す単位。

ACT UPとは？

正式名称:The AIDS Coalition to Unleash Power=力を解き放つためのエイズ連合。アクトアップ・ニューヨークは1987年3月にニューヨークで発足したエイズ・アクティビストの団体。エイズ政策に感染者の声を反映させることに力を入れ、差別や不当な扱いに抗議して、政府、製薬会社などに対し、しばしばアモなどの直接行動に訴えることもある。現在は全米各地やフランス、インド、ネパールなどにもアクトアップが作られている。

監督・脚本：ロバン・カンビヨ
出演：ナウエル・ペレーズ・ビスカヤート『グラッド・セントラル』
アルノー・ヴァロア、アダル・エニル『午後の動物園』、アントワン・ライナル
2017年/フランス/フランス語/カラー/シネマスコープ
5.1ch / 143分 / 原簿：120 battements par minute
© Céline Nieszawer
配給・宣伝：ファンタム・フィルム 宣伝協力：ミラクルゲイズ
映画：フランス大使館/フランス映画・フランス日本
bpm-movie.jp

3/24 土 公開

特別鑑賞券¥1,400(税込) 絶賛発売中(※¥1,800(税込))
劇場窓口でお買い求めの方に、
オリジナルバッヂをプレゼント(※限定)



有楽町イトシア イトシアプラザ4F
シネマテールシネマグループ
ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259)8608 www.ttcg.jp

JR新宿駅中央東口 ビックロ裏
武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03(3354)5670

渋谷・文化村前交差点左折
ユロスペース
EUROSPACE
03(3461)0211